

4 時間目

- ねらい 買い物のシミュレーションなど具体的な事例を考える活動を通して、消費者の権利と責任について理解する。
- 準備 ワークシート（ワークシート集 p. 4）、お題・対応例一覧（本冊子 p. 15）
- 展開（全6時間中の4時間目）

学習活動	時間	指導上の留意点	評価項目
1 本時の課題と学習内容をつかむ。	5分	<ul style="list-style-type: none"> 前時の学習内容を想起できるように、販売方法と支払い方法について問いかける。 買い物のシミュレーションを通じて消費者の権利と責任について学習することを紹介する。 見通しを持って学習に取り組めるように、本時の課題を提示する。 	
課題 消費者の権利と責任について考えよう。			
2 買い物の場面における消費者の権利と責任について考える。 ○事例にあてはまる消費者の権利と責任を考える。 ○学級内で意見を発表し共有する。	15分	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを配付する。 具体的な場面を想起できるように、スーパーマーケットで買い物をする場面を紹介する。 消費者基本法と消費者の権利と責任について説明する。 各買い物場面に関係する権利と責任を考え、ワークシートに記入させる。 学級全体で意見を共有できるように、意見を発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者基本法の趣旨、消費者の権利と責任について理解している。 【知識・理解】
3 消費者の権利と責任の具体的な事例を考える。 ○買い物の場面への対応を班で話し合う。 ○学級内で発表し、その対応に関する消費者の権利と責任を考える。	25分	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの【お題一覧】の中から班ごとにお題を提示し、各場面にどう対応するかを話し合わせる。 学級全体で意見を共有し、それぞれの対応に関係する消費者の権利や責任について学級全体で話し合い、ワークシートに記入させる。 お題・対応例一覧（本冊子 p. 15）を配付し、消費者の権利と責任についてのまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを表現し、自分と異なる意見を取り入れられている。 【関心・意欲・態度】
4 本時の学習内容をまとめる。	5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を振り返ることができるように、ワークシートの振り返り欄を記入させる。 	

消費者の権利と責任 お題・対応例一覧

【お題1】 学校で使うノートを買いに文具店に行きました。1冊50円のノートと1冊80円の再生紙使用のノートがあり、どちらを買おうか迷いました。 【対応例】 ・環境に配慮して再生紙のノートを買う（環境への配慮責任）。 ・安い50円のノートを買う（選択をする権利）。	【お題2】 チョコレートを選んでいたら、80円のチョココレートと120円のフェアトレードマークのついたチョコレートがあり、どちらを買おうか迷いました。 【対応例】 ・フェアトレード商品だから120円のチョコを買う（社会的弱者への配慮責任・環境への配慮責任）。 ・安い80円のチョコを買う（選択をする権利）。	【お題3】 家族でファミリーレストランに行きました。注文を取りに来た店員がやる気のなさそうな態度で嫌な気持ちになりました。 【対応例】 ・その店にはもう行かない（選択をする権利）。 ・店員の接客態度を改善してほしいと店に伝える（意見を聴かれる権利、主張し行動する責任）。	【お題4】 新しい服を買いに洋服店に行きました。他の洋服店に売っている服とどちらを買おうか迷っていたら、店員がやってきてすすめてくれました。 【対応例】 ・他の店で売っている商品と比較して選びたいと言おう（選択をする権利・主張し行動する責任）。 ・その洋服の品質や洗濯方法などの情報を店員に確認する（情報を与えられる権利）。
【お題5】 コンビニでパック入りのジュースを買いました。いつもはストローを付けてくれるのに、今回は付いていませんでした。 【対応例】 ・その場でストローをくださいと伝える（意見を聴かれる権利、主張し行動する責任）。 ・ストローが必要かどうか声をかけてほしいと店に伝える（意見を聴かれる権利、主張し行動する責任）。	【お題6】 家に届いた通信販売のカタログを見ていたら、「手触りが良い」というスタッフおススメのセーターがのっていました。 【対応例】 ・「本当に手触りが良いのか」と疑ってみる（批判的意識を持つ責任）。 ・カタログに表示された材質を確認する（情報を与えられる権利）。 ・「手触りが良い」理由や洗濯方法などの情報を販売元に問い合わせる（情報を与えられる権利）。		

【消費者の権利と責任】 国際消費者機構 (Consumers International) による 権利と責任 1982年に提唱

- * 8つの権利* ①生活のニーズが保障される権利 ②安全への権利 ③情報を与えられる権利 ④選択をする権利 ⑤意見を聴かれる権利 ⑥補償を受ける権利 ⑦消費者教育を受ける権利 ⑧健全な環境の中で働き生活する権利
- * 5つの責任* ①批判的意識を持つ責任 ②主張し行動する責任 ③社会的弱者への配慮責任 ④環境への配慮責任 ⑤連帯する責任

わたしたちの消費生活④

消費者の権利と責任

年 組 () 名前

◎群馬あかぎさんは父に頼まれてスーパーマーケットにやってきました。群馬さんの行動と関係のある消費者の権利と責任を考えてみましょう。



ケース1

キャベツを買いに野菜売り場へ。キャベツがたくさんあってどれにしようか迷うなあ。なるべく大きなものが良いのだけど。

ケース2

豚肉を買いに精肉売り場へ。国産やアメリカ産など原産国の表示がしてある。なぜこんな表示があるのかな？

ケース3

明日の昼食用のお弁当を見ていたら、ハンバーグ弁当が定価から70%引きの150円で売っていた。安くってラッキーだけど、安全なものなのかな？

ケース4

お金が余ったので、お菓子売り場へ。いつも食べているポテトチップスの袋を見たら、アレルギー表示があった。なぜこんな表示があるのかな？

◎消費者基本法についてまとめましょう。

消費者基本法

消費者の権利の尊重と自立の支援を基本的な理念とする法律

<参考> 消費者と事業者との間の情報の質や交渉力などの格差を踏まえて、消費者の利益を擁護するための施策の基本事項を定めている。

◎ケース1～4に関係のある消費者の権利や責任を考えてみましょう。

消費者の権利と責任	
ケース1	選択をする権利
ケース2	情報を与えられる権利
ケース3	安全への権利、情報を与えられる権利、批判的意識を持つ責任
ケース4	安全への権利、情報を与えられる権利

◎【お題】として設定された買い物の場面をもとに、消費者の権利や責任について考えてみましょう。こんなとき、あなたならどうしますか。

【お題一覧】

<p>【お題1】 学校で使うノートを買いに文房具店に行きました。1冊50円のノートと1冊80円の再生紙使用のノートがあり、どちらを買おうか迷いました。</p>	<p>【お題2】 チョコレートを選んでいたら、80円のチョコレートと120円のフェアトレードマークのついたチョコレートがあり、どちらを買おうか迷いました。</p>	<p>【お題3】 家族でファミリーレストランに行きました。注文を取りに来た店員がやる気のなさそうな態度で嫌な気持ちになりました。</p>
<p>【お題4】 新しい服を買いに洋服店に行きました。もう一つの洋服店に売っている服とどちらを買おうか迷っていたら、店員がやってきてすすめられました。</p>	<p>【お題5】 コンビニでパック入りのジュースを買いました。いつもはストローを付けてくれるのに、今回は付いていませんでした。</p>	<p>【お題6】 家に届いた通信販売のカタログを見ていたら、「手触りが良い」というスタッフおすすめのセーターがのっていました。</p>

【お題4】 → **どうするか？**

- ・他の店のものと比べてから買いたいと伝える。
- ・後日買いにくると言う。
- ・その洋服のことを詳しく聞く。 など

関係する消費者の権利と責任
選択をする権利、主張し行動する責任、情報を与えられる権利

班ごとにお題を提示し、どうするかを考えるよう促します。

◎生活の場面に関する消費者の権利と責任を考えることができた。(A ・ B ・ C)

A=できた、B=だいたいできた、C=できなかった

5 時間目

- ねらい 消費者トラブルについてのシミュレーションを通して、解決方法や予防策を考えることができる。
- 準備 ワークシート（ワークシート集 p. 5）、ロールプレイングシナリオ教材（本冊子 p. 19）、消費者トラブル事例教材（本冊子 p. 22）
- 展開（全6時間中の5時間目）

学習活動	時間	指導上の留意点	評価項目
1 本時の課題と学習内容をつかむ。	5分	<ul style="list-style-type: none"> 前時の学習内容を想起できるように、消費者の権利と責任について問いかける。 消費者トラブルに関するロールプレイングを行い、実践的に学習することを紹介する。 見通しを持って学習に取り組めるように、本時の課題を提示する。 	
課題 消費者トラブルを解決する方法や予防策を考えよう。			
2 消費者トラブルの解決方法を考える。 ○オンラインゲームのトラブル事例について、対応方法を考える。 ○アポイントメントセールスのトラブル事例について、対応方法を考える。 ○学級内で意見を発表する。	15分	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートとロールプレイングシナリオ教材を配付する。 消費者トラブルが身近な問題であることを想起できるように、オンラインゲームの経験有無について問いかける。 ワークシートでケース1の事例を説明し、自分ならどうするか問いかける。 学級全体で様々な意見を共有し、話し合いできるように、意見を発表させる。 学級から代表者を選定し、ケース2のトラブル事例についてロールプレイングし、自分ならどうするか問いかける。 学級全体で様々な意見を共有し、話し合いできるように、意見を発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを表現し、自分と異なる意見を取り入れられている。 【関心・意欲・態度】
3 消費者トラブルの解決方法や予防策について考える。 ○消費者トラブルの事例を確認する。 ○法律や制度を確認する。 ○解決方法と予防策を考える。	25分	<ul style="list-style-type: none"> 消費者トラブル事例（本冊子 p. 22）を配付し、事例を紹介する。 消費者トラブルの事例があることを知っていたか問いかける。 消費者を守る法律や制度、公的機関について説明する。消費者トラブルの相談機関（消費生活センター、国民生活センター）を紹介する。 法律や制度の内容を踏まえて、ケース1、2について、どのような行動をすべきか問いかける。 ケース1、ケース2で不注意な行動だと思った点を問いかけ消費者トラブルにあわないために気を付けるべきことを考えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者を守る法律や制度について理解している。 【知識・理解】
4 本時の学習内容をまとめる。	5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を振り返ることができるように、ワークシートの振り返り欄を記入させる。 	

ロールプレイングシナリオ教材

登場人物：群馬あかぎさん、販売員

土曜日、自宅で群馬あかぎさんが一人で留守番をしていると、家の電話が鳴りました。群馬さんは外出中の親からだと思って電話に出ましたが知らない人の声でした。以下はその内容です。

群 馬：はい、群馬です。
 販売員：こんにちは。株式会社〇〇の△△です。群馬あかぎさんはいらっしゃいますか。
 群 馬：私です。
 販売員：おめでとうございます。あなたは、懸賞に当選しました。最新型のスマートフォンを差し上げます。
 群 馬：ええ?!本当ですか。
 販売員：本当です。景品をお渡ししますので、お手数ですが、本日の午後2時までに事務所にお越しください。2時までにお見えにならない場合は、次の方に権利を譲っていただくこととなりますが、来られますか？事務所の場所は…
 群 馬：わかりました。すぐ行きます。
 販売員：では、お待ちしております。失礼します。

当選したという最新型のスマートフォンは、以前から群馬さんが欲しいと思っていたものでした。懸賞に応募した覚えはありませんでしたが、群馬さんは自分の名前で親が応募したのだと思い、指定された事務所へと向かいました。

群 馬：こんにちは、群馬あかぎです。当選の電話をもらったので来ました。
 販売員：お待ちしております。どうぞ、こちらにおかけください。
 群 馬：ありがとうございます。
 販売員：こちらがそのスマートフォンです（販売員が箱を見せる）。
 この箱の中には、このスマートフォンと同じものが入っております。
 （販売員が見本のスマートフォンを差し出し、群馬さんはその見本を手取る。）
 群 馬：へえー！いいですね。
 販売員：よろしければ、こちらですぐに使えるように設定いたしますが、いかがでしょう。携帯専門店よりもかなりお安くなっています。
 群 馬：はい。お願いします。
 販売員：では、申し込みの書類を持ってきます。少々お待ちください。
 数分後
 お待たせしました。こちらの書類のこの欄にサインをお願いします。
 群 馬：ああ、はい（契約書にサインする）。
 販売員：ありがとうございます。では、設定に少しお時間をいただきます。
 群 馬：お願いします。
 販売員：お待たせいたしました。カバーとフィルムもお付けしておきました。
 群 馬：ああ、すみません。ありがとうございます（販売員が箱を差し出し、群馬さんが受け取る）。
 販売員：いえいえ。お気をつけてお帰りください。ありがとうございました。

群馬さんが家に帰って箱を開けてみると、中には、画面に傷が入ったスマートフォンと10万円の請求書が入っていました。

わたしたちの消費生活⑤

消費者トラブルを解決する方法

年 組 ()

- ・利用規約を読まずにオンラインゲームを始めた。
- ・課金を繰り返し、合計額を把握していなかった。
- ・支払いに親のクレジットカードを使い、多額な請求が届いた。

ケース1 オンラインサービスの消費者トラブル

ケース2 アポイントメントセールスの消費者トラブル ◎ロールプレイングシナリオを使って、実際にロールプレイングをしてみましょう。

◎あなたが群馬さんならどうしますか。ケース1・ケース2について考えてみましょう。

ケース1	親に相談する。 など
ケース2	親と一緒に、スマートフォンを返しに行く。 など

◎消費者を守る法律や制度

消費者契約法

事実と違うことを言われた、契約しないと帰してもらえなかったなどの理由で成立した契約を取り消すことができる。

製造物責任法

製品の欠陥によって損害を受けた場合、製造者に損害賠償を求めることができる。

クーリング・オフ

訪問販売やキャッチセールスなど特定の取引で購入した3,000円以上の商品を、一定期間内に解約することができる。

◎消費者を守る公的機関

消費生活センター

国民生活センター

消費者庁

※消費生活センター、国民生活センターでは、消費者トラブルに関する相談を受けています。

◎ケース1・ケース2について解決方法を考えてみましょう。

ケース1	消費生活センターや国民生活センターに相談して、助言してもらう。など
ケース2	クーリング・オフの通知を書く。 消費生活センターや国民生活センターに相談して、助言してもらう。など

◎消費者トラブルの被害にあわないために普段から気を付けること

- ・契約をする前に、契約書や利用規約などを読む。
- ・欲しいと思っても、本当に必要か、代金は支払えるかをよく考える。
- ・断るときは「いいません」とはっきり断る。 など

国民生活センターは地域の消費生活センターを紹介することもあります。

◎友達の見意見を聞いて、いろいろな立場から消費者トラブルの防止策や解決方法を考えることができた。

(A ・ B ・ C)

A=できた、B=だいたいできた、C=できなかった

◎この時間で学習したことの中でこれからやっといこうと思ったこと